【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和5年4月25日(2023.4.25)

【公開番号】特開2023-54205(P2023-54205A)
【公開日】令和5年4月13日(2023.4.13)
【年通号数】公開公報(特許)2023-069
【出願番号】特願2023-25522(P2023-25522)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/00　３５０

【手続補正書】
【提出日】令和5年4月17日(2023.4.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ファイルのファイル名の作成に関する設定画面を提供する提供手段を有し、
前記設定画面は、ファイル名の作成に利用できる複数の項目を含んでおり、かつ、当該設定画面上では、ユーザによる当該複数の項目のうちの１以上の項目の選択が可能となっており、かつ、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための表示がなされることを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
前記日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための前記表示は、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目の選択に係るメッセージの表示であることを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための前記表示は、前記日時に関する項目が非選択な状態であるときに、前記設定画面に表示された所定のボタンをユーザが選択できないように制御する表示制御であり、
前記所定のボタンの選択を受け付けると、前記ファイル名の作成に利用される項目の登録を行うための選択が終了されることを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項４】
登録された、前記ファイル名の作成に利用される項目に基づき、前記ファイル名を作成する作成手段を、さらに有する請求項１乃至３のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項５】
前記ファイルに含まれるデータが受信された日時が、前記日時に関する項目に対応する値として、当該ファイルのファイル名の作成に用いられることを特徴とする請求項４に記載の情報処理装置。
【請求項６】
前記作成手段により作成された前記ファイル名が付けられた前記ファイルを、前記情報処理装置内の指定の領域に格納する格納手段を、さらに有することを特徴とする請求項４又は５に記載の情報処理装置。

【請求項７】
前記作成手段により作成された前記ファイル名が付けられた前記ファイルを、外部のファイルサーバに格納する格納手段、をさらに有することを特徴とする請求項４又は５に記載の情報処理装置。
【請求項８】
前記ファイルに含まれるデータは、ファクス受信により受信したデータであることを特徴とする請求項１乃至７のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項９】
前記情報処理装置は、ファクス受信の機能を備える装置であることを特徴とする請求項８に記載の情報処理装置。
【請求項１０】
前記複数の項目は、前記日時に関する項目に加えて、前記情報処理装置のシリアル番号に関する項目、及び、前記ファイルに含まれるデータの送信元番号に対応付けられて登録される名称に関する項目を含むことを特徴とする請求項１乃至９のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項１１】
前記設定画面は、前記情報処理装置が備える表示部に表示されることを特徴とする請求項１乃至１０のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項１２】
前記設定画面は、前記情報処理装置と異なる別の装置に表示されることを特徴とする請求項１乃至１０のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項１３】
ファイル名の作成に関する設定画面を提供する提供手段を有し、
前記設定画面は、ファイル名の作成に利用できる複数の項目を含んでおり、かつ、当該設定画面上では、ユーザによる当該複数の項目のうちの１以上の項目の選択が可能となっており、かつ、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目の選択を促すメッセージの表示がなされることを特徴とする情報処理装置。
【請求項１４】
情報処理装置を制御する制御方法であって、
ファイルのファイル名の作成に関する設定画面を提供する提供工程を有し、
前記設定画面は、ファイル名の作成に利用できる複数の項目を含んでおり、かつ、当該設定画面上では、ユーザによる当該複数の項目のうちの１以上の項目の選択が可能となっており、かつ、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための表示がなされることを特徴とする制御方法。
【請求項１５】
前記日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための前記表示は、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目の選択に係るメッセージの表示であることを特徴とする請求項１４に記載の制御方法。
【請求項１６】
前記日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための前記表示は、前記日時に関する項目が非選択な状態であるときに、前記設定画面に表示された所定のボタンをユーザが選択できないように制御する表示制御であり、
前記所定のボタンの選択を受け付けると、前記ファイル名の作成に利用すべき項目の登録を行うための選択が終了されることを特徴とする請求項１４に記載の制御方法。
【請求項１７】
登録された、前記ファイル名の作成に利用される項目に基づき、前記ファイル名を作成する作成工程を、さらに有する請求項１４乃至１６のいずれか１項に記載の制御方法。
【請求項１８】

前記ファイルに含まれるデータが受信された日時が、前記日時に関する項目に対応する値として、当該ファイルのファイル名の作成に用いられることを特徴とする請求項１７に記載の制御方法。
【請求項１９】
前記作成工程で作成された前記ファイル名が付けられた前記ファイルを、前記情報処理装置内の指定の領域に格納する格納工程を、さらに有することを特徴とする請求項１７又は１８に記載の制御方法。
【請求項２０】
前記作成工程で作成された前記ファイル名が付けられた前記ファイルを、外部のファイルサーバに格納する格納工程、をさらに有することを特徴とする請求項１７又は１８に記載の制御方法。
【請求項２１】
前記ファイルに含まれるデータは、ファクス受信により受信したデータであることを特徴とする請求項１４乃至２０のいずれか１項に記載の制御方法。
【請求項２２】
前記複数の項目は、前記日時に関する項目に加えて、前記情報処理装置のシリアル番号に関する項目、及び、前記ファイルに含まれるデータの送信元番号に対応付けられて登録される名称に関する項目を含むことを特徴とする請求項１４乃至２１のいずれか１項に記載の制御方法。
【請求項２３】
前記設定画面は、前記情報処理装置が備える表示部に表示されることを特徴とする請求項１４乃至２２のいずれか１項に記載の制御方法。
【請求項２４】
前記設定画面は、前記情報処理装置と異なる別の装置に表示されることを特徴とする請求項１４乃至２２のいずれか１項に記載の制御方法。
【請求項２５】
情報処理装置を制御する制御方法であって、
ファイル名の作成に関する設定画面を提供する提供工程を有し、
前記設定画面は、ファイル名の作成に利用できる複数の項目を含んでおり、かつ、当該設定画面上では、ユーザによる当該複数の項目のうちの１以上の項目の選択が可能となっており、かつ、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目の選択を促すメッセージの表示がなされることを特徴とする制御方法。
【請求項２６】
コンピュータに、
ファイルのファイル名の作成に関する設定画面を提供する提供手順を実行させるためのプログラムであって、
前記設定画面は、ファイル名の作成に利用できる複数の項目を含んでおり、かつ、当該設定画面上では、ユーザによる当該複数の項目のうちの１以上の項目の選択が可能となっており、かつ、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための表示がなされることを特徴とするプログラム。
【請求項２７】
前記日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための前記表示は、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目の選択に係るメッセージの表示であることを特徴とする請求項２６に記載のプログラム。
【請求項２８】
前記日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための前記表示は、前記日時に関する項目が非選択な状態であるときに、前記設定画面に表示された所定のボタンをユーザが選択できないように制御する表示制御であり、

前記所定のボタンの選択を受け付けると、前記ファイル名の作成に利用される項目の登録を行うための選択が終了されることを特徴とする請求項２６に記載のプログラム。
【請求項２９】
コンピュータに、
登録された、前記ファイル名の作成に利用される項目に基づき、前記ファイル名を作成する作成手順を、さらに実行させることを特徴とする請求項２６乃至２８のいずれか１項に記載のプログラム。
【請求項３０】
前記ファイルに含まれるデータが受信された日時が、前記日時に関する項目に対応する値として、当該ファイルのファイル名の作成に用いられることを特徴とする請求項２９に記載のプログラム。
【請求項３１】
コンピュータに、
前記作成手順で作成された前記ファイル名が付けられた前記ファイルを、前記コンピュータ内の指定の領域に格納する格納手順を、さらに実行させることを特徴とする請求項２９又は３０に記載のプログラム。
【請求項３２】
コンピュータに、
前記作成手順で作成された前記ファイル名が付けられた前記ファイルを、外部のファイルサーバに格納する格納手順を、さらに実行させることを特徴とする請求項２９又は３０に記載のプログラム。
【請求項３３】
前記ファイルに含まれるデータは、ファクス受信により受信したデータであることを特徴とする請求項２６乃至３２のいずれか１項に記載のプログラム。
【請求項３４】
前記複数の項目は、前記日時に関する項目に加えて、前記コンピュータのシリアル番号に関する項目、及び、前記ファイルに含まれるデータの送信元番号に対応付けられて登録される名称に関する項目を含むことを特徴とする請求項２６乃至３３のいずれか１項に記載のプログラム。
【請求項３５】
前記設定画面は、前記コンピュータが備える表示部に表示されることを特徴とする請求項２６乃至３４のいずれか１項に記載のプログラム。
【請求項３６】
前記設定画面は、前記コンピュータと異なる別の装置に表示されることを特徴とする請求項２６乃至３４のいずれか１項に記載のプログラム。
【請求項３７】
コンピュータに、
ファイル名の作成に関する設定画面を提供する提供手順を実行させるためのプログラムであって、
前記設定画面は、ファイル名の作成に利用できる複数の項目を含んでおり、かつ、当該設定画面上では、ユーザによる当該複数の項目のうちの１以上の項目の選択が可能となっており、かつ、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目の選択を促すメッセージの表示がなされることを特徴とするプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
上記目的を達成するために本発明の一態様に係る情報処理装置は以下のような構成を備

える。即ち、
　ファイルのファイル名の作成に関する設定画面を提供する提供手段を有し、
　前記設定画面は、ファイル名の作成に利用できる複数の項目を含んでおり、かつ、当該設定画面上では、ユーザによる当該複数の項目のうちの１以上の項目の選択が可能となっており、かつ、前記複数の項目に含まれる日時に関する項目が非選択な状態でファイル名の作成に利用される項目の登録が行われることを阻害するための表示がなされることを特徴とする。